

岩戸小学校体育授業 「ボッチャ」

岩戸学区体育振興会 スポーツ推進委員 居石 修

1. 期日；2023年1月18日、19日
2. 内容；学校からの要請により4名が指導に当たり、3年生2クラス、2年生2クラス、クラブ活動（ニュースポーツクラブ；30名）を対象に延べ4時限
3. 力点を置いた所；授業では、投げた後その遠近を競うだけではなく、作戦についての説明を織り込んでみました。具体的には、相手ボールに当てて遠ざける。味方ボールに当てて近づける。ジャックボールに当てて有利な状況を作るなどなど。
4. 当日の流れとルール説明

1, 挨拶

2, ルールの説明

(1) 2022東京パラリンピックでは、日本の杉村選手が大活躍、金メダルを獲得、今ボッチャの人气が盛り上がっています。ハンディキャップのある人と一緒になって楽しめるスポーツです。

(2) コート、用具

コート:10.5m×6m 白ボール：ジャックボール、赤ボール、青ボール

(3) ゲーム

- ・赤ボールのチームと、青ボールのチームが、ジャックボールにいかにか近づけるかを競う
- ・相手ボールより近い距離にあるボールの数が得点になる。

(4) 投げ方、戦い方

- ・順回転・逆回転、 高い軌道・低い軌道
- ・コートを広く使って、まずはジャックボール近くにボールを止める、集める。
- ・ジャックボールを動かしてより近づける、相手ボールに当て遠ざける、自ボールに当てて近づける
- ・3投目からは、より遠い位置にある色のチームが投げる。後から投げる方が有利

(5) 得点

- ・負けたチームの最も近い距離にあるボールの範囲にある、勝ったチームのボールの数が得点になる

3, さあ、ボッチャを、楽しもう

(1) 1チーム3名～4名でチームを編成

(2) 野球は『プレーボール』、ボッチャは『ジャック プリーズ』

(3) 1試合 3回～4回を戦います。

(4) 4つのコートで、それぞれ2～3チームを配置し、対戦します。

5. 結果

ゲームを進めていく中で、攻防が生まれ、逆転を狙っての一投が見事にはまったりして、単調になりがちなゲームが大いに盛り上がりました。

【岩戸学区を見て感じた事】 富士見学区 林

- ① 今回、5月にスポーツ振興課に提出の学区年間行事予定で2月1日「小学校ボッチャ指導」と書かれており、見学したい旨の確認をした。学校側からの要請で1月に前倒し実施で終了の連絡。
- ② 12月南地区交流研修が同学区であり、覗いたときに校長や教頭先生他が参加され学校と普段から連携が取れていると感じた。また、機会を作り見学他を行ってみたい。
- ③ 指導の内容は初歩的ではなく、ボッチャの魅力の戦略的に考えるステップになっている。 以上